

第 4 8 回山梨県中学校新人バスケットボール大会要綱

- 1主催山梨県教育委員会
山梨県小中学校体育連盟
(一社) 山梨県バスケットボール協会
- 2主管山梨県小中学校体育連盟バスケットボール専門部
- 3期日令和 7 年 1 0 月 2 6 日(日)・ 1 1 月 1 日(土)・ 2 日(日)
・予備日 1 1 月 3 日(月)
- ※ただし、支部大会または、支部代表決定戦は新人大会打合せ会議の会期までに、各支部の実態に応じて、開催する。

4会場	1 日目(10/26)	男子	韮崎西中学校体育館 石和中学校体育館	E・Fコート I・Jコート
		女子	昭和総合体育館 双葉中学校体育館	G・Hコート K・Lコート
	2 日目(11/1)	男子	韮崎中央体育館 韮崎西中学校体育館	A・Bコート E・Fコート
		女子	鐘山スポーツセンター 昭和総合体育館	C・Dコート G・Hコート
	3 日目(11/2)	男子	韮崎中央体育館	A・Bコート
		女子	鐘山スポーツセンター	C・Dコート

※ただし、支部大会または、支部代表決定戦は各支部の実態に応じて、各会場で実施する。

- 4出場資格
- ・各支部の予選を経て代表権を得たチームとし、学校長の承認を得たチーム。
 - ・保護者参加同意書及びを提出した者。
 - ・出場枠については専門部で出場率をもとに算出する。
(推薦支部はつくらない)
 - ・合同チームの大会参加については、「山梨県小中学校体育連盟主催大会合同チームによる大会参加規程」の条件を充たしたチーム。

<各支部の出場校数>

支部	甲府	中巨	東山	笛吹	峡南	峡北	吉田	都留	南都	北都	推薦	合計
男	8	7	3	2	1	5	2	2	1	1	0	32
女	7	8	2	3	1	4	2	2	2	1	0	32

- 5出場人数
- 1チームは、学校代表者(管理職)および、申し込み用紙に記載したコーチ・アシスタントコーチ・外部指導者・マネージャー各1名と選手18名とする。コーチ・アシスタントコーチは当該校の教員か部活動指導員とし、マネージャーは当該校の教員または生徒とする。学校長が認め、本専門部の承認を得た外部指導者はベンチ入りできるのは1名までとする。
- 6競技規則
- (公財)日本バスケットボール協会「2025バスケットボール競技規則」とする。「マンツーマンディフェンスの基準規則」に則って運営し、試合における適正なマンツーマンディフェンスかどうかの判定は、大会主催者が任命したマンツーマンコミッショナーが行うこととする。
- 7競技方法
- トーナメント式優勝戦とし、3位決定戦も行う。
※5位～6位決定戦も行う。
- 8参加料
- 参加選手一人につき、500円とする。参加料は、各支部で徴収し、組み合わせ会議当日持参すること。なお、納入された参加料については、主催者の都合で中止になった場合を除き、返金はしない。
- 9申し込み
- 申込用紙をHPよりダウンロードし、必要事項を記入し、学校長の職印を捺印の上、出場校が各支部部長へ組合せ前日(10月16日)までに、参加料と共に提出すること。支部部長は申込用紙と参加料が揃っているか確認した上で、組み合わせ会議当日持参する。また、専門部長は支部のメンバー表をEメールにて下記へ提出すること。

韮崎市立韮崎西中学校 橋本 大介 TEL 0551-22-2635
Eメール:hashimoto-akgk△es-jhs.kai.ed.jp→△を@に変えてください。

- 10組み合わせ
- 10月16日(木)専門部会(事前打ち合わせ会)にて決定する。
- 11開会式
- 行わない。
- 12代表者会議
- 3日間、8:15より、参加チームの代表者と専門部員による打ち合わせを行う。※出場全チームの代表1名は必ず参加して下さい。
- 14表彰
- 1位には優勝旗・1位から3位までは賞状を授与する。

- 15 試合球 日本バスケットボール協会公認皮革検定球
- 16 役員・審判 小中体連専門部員, コーチ・アシスタントコーチ, 専門部で依頼する役員
(大会に出場したチームの顧問は, 専門部より大会終了まで役員を依頼する。)
- 17 競技要項
- ①ベンチは組合せ番号の若いチームがオフィシャル席に向かって右側, 攻撃するゴールは前半, 自チームベンチ側とする。
 - ②ハーフタイムは, 次の試合の2チームが残り3分までアップができる。またそれ以降は, 試合中の2チームが, 後半攻撃するゴール側で残り1分30秒までアップできる。
 - ③試合前のウォーミングアップは, 自チームベンチ側のコートで行う。
 - ④ユニフォームは組合せ番号の若いチームが白色とする。ただし2回戦以降は, 相手チームと話し合ってもよい。(ユニフォームの色は変えても, ベンチはそのまま)
 - ⑤合同チームは, 統一したユニフォームを着用すること。
 - ⑥ベンチで着替えないようにする。
 - ⑦朝の代表者会議時に各チームは, 専門部指定のファイルで作成したメンバー表をTOと相手チームに提出する。このメンバー表はスコアシートに貼って使用する。
 - ⑧TOは, 専門部より指定された方法で行う。(事前に出される割り当てを各チームホームページで必ず確認すること。) また, チーム状況等でどうしても不都合がある場合は, 事前にTO担当(若草中 安富先生、または、御坂中 有井)へ連絡をすること。人数が足りない場合, 専門部員が協力する。
 - ⑨コンプレッションウェアを着用する時にはチームで色を統一する。
 - ⑩マンツーマンコミッショナーは専門部からの任命で配置する。なお専門部員以外でも, 参加チームのコーチ・アシスタントコーチ等関係者をマンツーマンコミッショナーとして任命することがある。
 - ⑪コーチライセンスを取得しているコーチは, 必ずライセンスを身につけてベンチに入ること。なおE級ライセンスは自分で印刷の上切り取って作成する。
- 18 注意事項
- ①熱中症・感染症に十分注意して競技を行うこと
 - ②体育館内土足厳禁, 逆に上履きで外に出ないこと。
 - ③下足は各自袋へ入れて保管すること。
 - ④ゴミ・空きカン・空きビン等は必ず持ち帰る。また, フロアにおしぼりなどのバケツを持ち込まないこと。
 - ⑤ベンチでの補給飲料は個人持ちストロー付きボトル, 水筒、スクイズボトル形式のみとする。
 - ⑥参加マナーが著しく悪いチームについては, 以後の大会への参加を見送ることもある。
 - ⑦応援の際メガホン・スティックバルーン以外の鳴り物での応援はしない。
 - ⑧選手・コーチ・アシスタントコーチ・外部指導者・学校関係者及び競技役員、その他関係者以外フロアへの立ち入りを原則禁止とする。
※保護者観戦については会場責任者及び専門部の指示に従うこと。
 - ⑨個人を攻撃したり, 相手を中傷するような応援や, ベンチで物を使ったり床を踏みならしたり飛び跳ねるような応援は控える。
 - ⑩TOについてはトラブルが起きないようによく練習させておくこと。
(顧問の先生はできるだけTO席の後ろにいて, 一緒に確認ください。)
 - ⑪横断幕は, 試合に影響のない場所に設置し, 試合終了後は, 速やかに外す。なお取り付け位置については, 各会場の実態に応じて, 会場責任者のもと, 決定する。
 - ⑫帰りの清掃は基本的に, 最終ゲームの1つ前に終了した試合の勝ちチームが行う。(会場責任者や生徒指導担当の指示に従うこと)
 - ⑬試合にトレーナーを入れるチームは, ピンク地に黒色でTの字を前後に入れたビブスをチームで用意すること。その場合, ベンチエリアには入れませんのでベンチの脇にるようにしてください。
 - ⑭フロアにいるコーチ・アシスタントコーチ・外部指導者・学校関係者及び競技役員、その他関係者は, ADカードを首から掛けること。
 - ⑮外部指導者、部活動指導員は, 本部で受付を行い, ADカードを受け取り, 首から下げること。
- 19 競技開始時刻
- | | | | |
|------|-----------|------|-----------|
| 第1試合 | 9 : 3 0 | 第3試合 | 1 2 : 3 0 |
| 第2試合 | 1 1 : 0 0 | 第4試合 | 1 4 : 0 0 |
- 20 その他
- 1 本大会の結果, 来年度の選手権大会にベスト4の支部を1チーム増やし, シードする。5～6位のチームも支部シードとする。ただし, 競技方法や出場チーム数により出場率を計算した結果で変更になる場合がある。
 - 2 合同チームが出場する場合は, 単独チームと同じ扱いをする。
 - 3 悪天候による延期に備え予備日を設定する。延期する場合には前日の16 : 00までに判断し, HPや連絡網を利用して出場チームに知らせる。
 - 4 感染症や天候の状況によっては, 要項に変更が出ることがある。